

令和8年6月高島市議会定例会 開会挨拶

令和8年6月2日（火）10:00～

皆さま、おはようございます。

本日、令和8年6月高島市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆さまにおかれましては、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

開会にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

まず初めに、台風6号についてでございます。本市では、現時点で大きな影響はございませんが、これから日本列島に接近するところですので、市といたしましても市民の皆さまの安全を最優先に、万全の体制で情報収集と必要な対策を講じてまいります。

今後の台風の進路や気象情報および避難情報に十分ご留意いただき、早めの備えをお願いいたします。

次に、市民の皆さまの安全・安心を守る取り組みとして、先日5月30日に、高島市消防操法訓練大会が盛大に開催されました。日頃から地域の防災に尽力されている消防団員の皆さまが、その訓練の成果を存分に発揮され、士気を高められましたことを大変心強く感じております。

市民の皆さまの安全は、こうした地域の皆さまの日々の活動によって支えられていることを改めて認識し、心より感謝申し上げます。

さらに、来る7月20日には、高島市民会館におきまして、世界的なロボット工学の権威でいらっしゃいます石黒浩教授をお迎えし、「いのちの未来」と題したトークイベント等を開催いたします。AI

やロボット技術が進化する中で、高島の未来、ひいては私たちの生活がどう変わっていくのか、市民の皆さまと一緒に考え、語り合う貴重な機会になると思います。

そして、この夏、滋賀をはじめ近畿圏内を舞台に「全国高等学校総合体育大会」、通称「インターハイ」が開催されます。ここ高島市では、安曇川高校がウエイトリフティング競技の会場となります。全国から集まる高校生アスリートの皆さまが、最高のパフォーマンスを発揮できますよう、地元高島市としても精一杯おもてなしをしていきたいと考えております。

現在物価の高騰や中東情勢を受けた流通の目詰まりなど大変厳しい時代となっております。こういった中で、人のお力を含めた高島市が持つ豊かな魅力を誇りに思いながら、高島の良さを全国に発信していきたいと考えています。

また、高島市の財政状況についても大変厳しい中で大切な取り組みが「公共施設の再編」です。公民館やスポーツ施設および観光施設など、市がこのまま運営していくのは極めて困難であるという現実に向き合わなければなりません。

公共施設の再編にあたっては、民間のお力を生かすなどによって施設の譲渡や売却を進めたり、いくつかの施設を一つにまとめるなどによって、市の財政状況への対応だけではなく、地域経済の発展や持続的な市民サービスに結びつくように工夫してまいります。

このことは早急に進めなければなりませんが、一足飛びに再編を実現することは現実的には難しい面もありますので、1つ1つ階段を上りながらしっかりと進めてまいります。

今回、この定例会に提案させていただきます案件は、報告案件 4 件、人事案件 19 件、議決案件 4 件、条例案件 4 件、予算案件 1 件の合計 32 件を予定しております。

提案いたします各議案につきまして、何卒、慎重審議のうえ、ご議決を賜りますようお願い申し上げ、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。